2019年12月

AOTS日本語教育センター

**自己チェックシート**

以下の質問項目ご回答ください（すべて「はい」の場合に限り、ご応募いただけます）。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. | 準備 | 授業前に教案を作成し、板書の計画、必要数のキューや例文の用意、レアリアや絵教材等の教具の準備等を毎回することができる。 | はい  いいえ |
| 2. | 準備 | 類義語や文法的に理解の難しい項目、また学習者から想定される質問については、事前に参考書等で調べ、説明の用意ができる。または、その場で答えられない場合は、講師が調べ後日回答するなど誠意を持って対応できる。 | はい  いいえ |
| 3. | 基礎技術 | 日本で一般的と想定される、直接法での導入や文型練習をすることができる。 | はい  いいえ |
| 4. | 基礎技術 | 授業では、共通語のアクセントとイントネーションを意識して話すことができる。 | はい  いいえ |
| 5. | 基礎技術 | 授業中は学習者の反応に応じて、授業方法を調整することができる。 | はい  いいえ |
| 6. | 基礎技術 | 講師が一方的に説明するのではなく、学習者に考えさせ、学習者に十分な発話機会を確保することができる。 | はい  いいえ |
| 7. | 基礎技術 | 学習者の既習語彙や既習文法に配慮して発話ができる。 | はい  いいえ |
| 8. | 基礎技術 | 仮名、漢字、語彙、発音、文法、聴解、読解、会話、作文の各技能に関して、初級・中級の学習者に対する基礎的で一般的な授業をすることができる。 | はい  いいえ |
| 9. | 事務処理 | Eメールが使用でき、ワードやエクセルの基礎的な操作ができる。 | はい  いいえ |
| 10. | 向上心 | AOTS職員・同僚講師・学習者等から授業改善のための助言等を受けた場合、助言内容を受け止め、授業を改善しようとする姿勢がある。 | はい  いいえ |
| 11. | 協調性 | 自分の意見を主張するだけでなく、AOTSの方針を尊重し、他の講師とも良好な関係を築くことができる。 | はい  いいえ |